

しんめいばら

回 覧

第 128 号
2015.12.20

定期整備!

十二月二十日(日)十八名の参加により、今年最後の整備を行いました。

こここのところの寒さと雨で公園一面に枯葉が大量に落ちたので、落ち葉の収集作業をメインに愛護会倉庫の片付けやドアの補修、花壇の雑草取りなどの作業を行いました。今年も毎回子供会の応援参加や三名の新入会員があり、これまで以上に活発な活動となり、綺麗で地域の皆様が気軽に利用できる公園が維持できたことに深く感謝すると共に、来年も引き続きご支援のほど宜しくお願い致します。



汗をかきながら!

防災訓練!



初期消火が大切です!

十二月六日(日)地域防災訓練が公園にて実施されました。今回はこれまでも増して多くの方が参加され、初期消火にあたっての注意点や消火体験、救急時の三角巾の使い方や簡易トイレの組み立て方などの解説がありました。また恒例の火を焚き、大きな釜での炊飯作業や、婦人会によるおむすび作り体験なども行われました。

この辺りは津波よりも地盤の液状化被害が予測され、被災時には近隣の助け合いが不可欠であることを改めて痛切に感じました。

豆知識!

『待つたのしみ』

雪国の人びとにとって、長い冬の間に待ちに待って、雪解けとともに来る春にコブシやカタクリが一斉に咲くのを見るのは、温暖な地よりも喜びが大きいといえます。「たねを播いて花が咲くまで」植物には花のないときがあります。営業としての公園などでは、いつ客が訪れても花のあることが求められますが、私たちのまわりでは、花を咲かせるまで植物が準備にかかる時間があるって花が咲くのだという自然さも楽しみとします。花が無いとき、「この草にはどんな花が咲くだろうか」四季の移ろいを感じながら待つのも自然と触れる楽しみではないでしょうか。チューリップはもう、土の中で根を伸ばす仕度をしているかもしれません。



3月 タチツボスミレ!

今日の公園!



暖冬に誘われて!

お知らせ!



○ 一月の公園整備は十一日(祝)です。花壇の整備や除草、清掃などの作業を行いますのでご参加下さい。

○ 一月の回収、ビン・缶は二十六日(火)、古紙は二十四日(日)です。

○ 町内会の回収活動にご協力下さい。高松神明原公園愛護会は公園の美化活動に取り組んでいます。どなたでも入会が出来ますので楽しい活動にぜひご参加下さい。

連絡先・二三七五一八一 山本まで